

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科		科 目 区 分	その他	授業の方法	講義演習
科 目 名	国家試験対策講座 I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	180 (6) 時間(単位)
対 象 学 年	三年次		学期及び曜時限	通年	教室名	404教室
担 当 教 員	門脇 康浩 他	実務経験と その関連資格	門脇:介護老人保健施設、病院で言語聴覚士として言語聴覚障害、摂食嚥下障害のリハビリテーション、臨床研究を行っていた。			
<p>《授業科目における学習内容》</p> <p>国家試験の専門基礎科目、専門科目について理解を深める。 国家試験に向けて、キーワード集、キーワードノートを作成し、国家試験合格基準に到達できる知識を獲得する。 授業内で実施される試験において、基準点を満たす知識を獲得する。</p>						
<p>《成績評価の方法と基準》</p> <p>国家試験模擬試験により受験レベルに到達しているか評価する。到達基準は国家試験模擬試験で3回連続しておおよそ120点以上取ることとする。</p>						
<p>《使用教材(教科書)及び参考図書》</p> <p>各教科書、言語聴覚士テキスト、配布資料など</p>						
<p>《授業外における学習方法》</p> <p>各自で国家試験対策ノートを作成する。 国家試験過去問題など問題演習をおこなう。</p>						
<p>《履修に当たっての留意点》</p> <p>科目認定の要件の詳細は、始講後に改めて伝達する。</p>						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	国家試験合格基準に到達できる知識を獲得する。	教科書、配布資料		各自で国家試験対策ノートを作成する。 国家試験過去問題など問題演習をおこなう。
		各コマにおける授業予定	基礎医学 医学総論			
第2回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	国家試験合格基準に到達できる知識を獲得する。	教科書、配布資料		各自で国家試験対策ノートを作成する。 国家試験過去問題など問題演習をおこなう。
		各コマにおける授業予定	基礎医学 解剖学			
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	国家試験合格基準に到達できる知識を獲得する。	教科書、配布資料		各自で国家試験対策ノートを作成する。 国家試験過去問題など問題演習をおこなう。
		各コマにおける授業予定	基礎医学 解剖学			
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	国家試験合格基準に到達できる知識を獲得する。	教科書、配布資料		各自で国家試験対策ノートを作成する。 国家試験過去問題など問題演習をおこなう。
		各コマにおける授業予定	基礎医学 生理学			
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	国家試験合格基準に到達できる知識を獲得する。	教科書、配布資料		各自で国家試験対策ノートを作成する。 国家試験過去問題など問題演習をおこなう。
		各コマにおける授業予定	基礎医学 病理学			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	国家試験合格基準に到達できる知識を獲得する。	教科書、配布資料	各自で国家試験対策 ノートを作成する。 国家試験過去問題など 問題演習をおこなう。
		各コマに おける 授業予定	臨床医学 内科学		
第7回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	国家試験合格基準に到達できる知識を獲得する。	教科書、配布資料	各自で国家試験対策 ノートを作成する。 国家試験過去問題など 問題演習をおこなう。
		各コマに おける 授業予定	臨床医学 小児科学		
第8回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	国家試験合格基準に到達できる知識を獲得する。	教科書、配布資料	各自で国家試験対策 ノートを作成する。 国家試験過去問題など 問題演習をおこなう。
		各コマに おける 授業予定	臨床医学 精神医学		
第9回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	国家試験合格基準に到達できる知識を獲得する。	教科書、配布資料	各自で国家試験対策 ノートを作成する。 国家試験過去問題など 問題演習をおこなう。
		各コマに おける 授業予定	臨床医学 リハビリテーション医学		
第10回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	国家試験合格基準に到達できる知識を獲得する。	教科書、配布資料	各自で国家試験対策 ノートを作成する。 国家試験過去問題など 問題演習をおこなう。
		各コマに おける 授業予定	臨床医学 耳鼻咽喉科学		
第11回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	国家試験合格基準に到達できる知識を獲得する。	教科書、配布資料	各自で国家試験対策 ノートを作成する。 国家試験過去問題など 問題演習をおこなう。
		各コマに おける 授業予定	臨床医学 耳鼻咽喉科学		
第12回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	国家試験合格基準に到達できる知識を獲得する。	教科書、配布資料	各自で国家試験対策 ノートを作成する。 国家試験過去問題など 問題演習をおこなう。
		各コマに おける 授業予定	臨床医学 臨床神経学		
第13回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	国家試験合格基準に到達できる知識を獲得する。	教科書、配布資料	各自で国家試験対策 ノートを作成する。 国家試験過去問題など 問題演習をおこなう。
		各コマに おける 授業予定	臨床医学 形成外科学		
第14回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	国家試験合格基準に到達できる知識を獲得する。	教科書、配布資料	各自で国家試験対策 ノートを作成する。 国家試験過去問題など 問題演習をおこなう。
		各コマに おける 授業予定	臨床歯科医学 臨床歯科医学		
第15回	講義 演習形式	授業を通じての 到達目標	国家試験合格基準に到達できる知識を獲得する。	教科書、配布資料	各自で国家試験対策 ノートを作成する。 国家試験過去問題など 問題演習をおこなう。
		各コマに おける 授業予定	臨床歯科医学 口腔外科学		